

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成19年度から公益法人会計基準(平成16年10月14日、公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
有価証券……公正な取引に基づく取引価格による取引価格主義を採用している。
- (3) 引当金の計上基準
奨学金引当金……奨学金給付の資金の一部として積立又は取崩す。
退職給与引当金……当期末現在退職金所要額から前期末現在引当金を差引いた金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	2,975,135	9,263,982	0	12,239,117
有価証券	1,167,719,550		3,693,750	1,164,025,800
小 計	1,170,694,685	9,263,982	3,693,750	1,176,264,917
特定資産				
退職給付引当資金	15,899,000	0	0	15,899,000
奨学金引当預金	138,654,666	0	4,000,000	134,654,666
小 計	154,553,666	0	4,000,000	150,553,666
合 計	1,325,248,351	9,263,982	7,693,750	1,326,818,583

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
普通預金	12,239,117	(12,239,117)	(0)	—
有価証券	1,164,025,800	(1,164,025,800)	(0)	—
小 計	1,176,264,917	(1,176,264,917)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資金	15,899,000	(0)	(15,899,000)	(15,899,000)
奨学金引当預金	134,654,666	(0)	(134,654,666)	(134,654,666)
小 計	150,553,666	(0)	(150,553,666)	(150,553,666)
合 計	1,326,818,583	(1,176,264,917)	(150,553,666)	(150,553,666)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	10,300		10,300
合 計	10,300	0	10,300

5. 保証債務等の偶発債務

なし

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 青少年の育英補助金	財団法人 JKA	0	13,408,000	13,408,000	0	
合 計		0	13,408,000	13,408,000	0	